

令和6年度 前期 ビジネス・キャリア検定試験

1 級企業法務「出題の趣旨」

問題1（テーマ問題）

（1）破産管財人が一般的に有する双方未履行双務契約についての解除権（破産法 53 条 1 項）と賃借権その他の使用及び収益を目的とする権利を設定する契約が対抗要件を備えている場合の例外（破産法 53 条 1 項、著作権法 63 条の 2）を理解し、例外に該当することを主張するための留意点を問う。

（2）上記の例外が存在しているとしても、破産管財人から第三者が著作権を譲り受けるとするとどのような問題があり、それに対して事前にどのような対応が考えられるかを問う。

問題2（事例問題）

具体的な事例を題材に、不正調査で得られた事実関係を基に、取締役の会社法上の責任（善管注意義務、競業取引）、従業員の不正のそれぞれについて、適切な法令及び就業規程の解釈、適用のあり方を問う。